

【I. 船員保険保養所の民間開放推進】

1. 船員保険法改正の成立後、速やかに合理化計画の議論を再開し、その具体的な内容とスケジュールをご提示いただけるとお約束をいただいているが、法案成立後どのくらいの期間をもってご提示いただけるのか具体的にお示しいただきたい。

(回答)

船員保険保養所の整理合理化の具体的な進め方など福祉施設の取扱いについては、昨年12月に取りまとめられた「船員保険事業運営懇談会」の報告書において、「船員保険被保険者及び船舶所有者の意見を十分配慮して、引き続き検討することが必要である。」とされており、できるだけ早い時期に、船員保険関係者による船員保険事業運営懇談会を開催し、協議・検討を開始することとしている。

整理合理化の具体的な内容及びスケジュール等については、懇談会において船員保険関係者の合意が得られた時点でお示しさせていただきたい。

2. 日本年金機構法施行時期である平成22年1月ないし4月を、船員保険保養所にかかる整理合理化のデッドラインの基準にするとのご回答があったが、合理化計画の策定についての期限なのか、それとも整理合理化完了についての期限なのか確認させていただきたい。

(回答)

昨年12月に取りまとめられた「船員保険事業運営懇談会」の報告書においては、整理合理化の具体的な進め方など福祉施設の取扱いについては、新船員保険制度発足までの間、船員保険関係者の意見を十分配慮して検討する必要があるとされており、遅くとも新船員保険制度発足までには整理合理化の具体的な方針、スケジュール等を策定する必要があるものと認識している。

3. 平成13年度以降廃止・売却をした13施設について、その売却方法、売却価格、売却時の帳簿価格及び売却損を施設ごとにお示しいただきたい。

(回答)

別紙のとおり

なお、売却損については、建設時の資料は保存期間が経過したため残っていないことから、施設の建設費等に要した額が把握できないため、売却額との差額をお示しすることはできない。

4. ご提出いただいた「船員保険保養所等の収支状況等」においては、「みのたにグリーンスポーツホテル」が唯一黒字経営をしているが、特段経営上の工夫等があったのか教えていただきたい。

(回答)

施設に温泉を導入し、温泉を活用した会議研修パック等の充実を図り、船員保険被保険者等の積極的な利用促進により、黒字経営となっている。

5. 残りの14施設の収支状況から見ると、前例同様に廃止・売却が妥当と思われる保養所が多いが、平成18年度において実施した経営改善策をお示しいただくと同時に、それに投じた費用及びその効果を数値にてお示しいただきたい。また、船員保険会の平成19年度の事業計画においては、特色ある企画商品の提供等による増収対策が前面に出ている。どの施設を対象にし、どのような対策を行うのか具体的にお示しいただきたい。

(回答)

1. 平成18年度における経営改善実施状況

経営改善策については、船員の福利厚生の上昇に寄与するため、船員及びその家族をはじめとする利用客に良質なサービスの提供を行うとともに、地域における公的施設としての役割を果たすため地元水産関係者等への広報などの活動を積極的に行った。また、春・秋には、全施設統一の宿泊パックキャンペーンなどの利用者へのサービスを行った。

これらに係る費用については、経営改善に特化したものに限らないことからお示しすることはできないが、このような取り組みの結果、前年度に対して主に福祉センターの収支状況が改善されている。

2. 平成19年度の事業計画

全ての保養所・福祉センターにおいて、船員及びその家族などをはじめとする利用客に良質なサービスの提供を行うとともに、地域における公的施設としての役割を果たすため地元水産関係者等への広報などの渉外活動を積極的に行う。

地元特産品や季節の素材を活かした料理の提供、船員保険会の医療施設との連携による健康メニュー等の提供により利用者へのサービスに努める。

また、温泉付宿泊宴会プラン、パック等、施設の附帯設備・立地条件をふまえた新企画商品の開発に努める。

廃止施設の売却方法等について

(単位:円)

廃止年度	廃止施設		売却方法等	台帳価格	売却価格
平成14年度	和歌山	紀州路	一般競争入札	149,942,631	26,500,000
	高知	サンパレスむろと	随意契約(室戸市)	303,092,583	38,079,500
平成15年度	北海道	函館かもめ荘	一般競争入札	85,022,803	58,500,000
	千葉	千葉なのはな荘	土地が千葉県からの借地であり、契約に基づき建物を解体し、土地を返還。	88,087,383	—
平成16年度	青森	マリンプラザ八戸	一般競争入札	257,794,064	86,500,000
	岩手	花巻ふじの木荘	一般競争入札	71,797,846	
	秋田	秋田あきほ苑	庁舎として活用	353,970,338	99,800,000
	石川	和倉パレス	一般競争入札	157,267,574	78,000,000
	宮崎	サンヒル日南	一般競争入札	235,518,249	
平成17年度	茨城	大洗碧荘	随意契約(茨城県)	137,765,314	687,750
	千葉	銚子わかしお	土地が千葉県からの借地であり、契約に基づき建物を解体し、土地を返還。	62,898,845	—
	三重	マリンパール鳥羽	一般競争入札	234,678,325	
	香川	ブルースカイ坂出	一般競争入札	264,920,752	

(※1)「売却価格」欄が空欄の施設は、入札が不落、不成立等により現時点で売却されていない施設である。

(※2)「売却価格」欄が空欄の施設の「台帳価格」欄は、平成17年度末の台帳価格を計上している。